

第56回全国小中学校環境教育研究大会 第60回東京都小中学校環境教育研究発表会

【第一次案内】

木々の緑が色濃くなる時期となりました。皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。さて、全国小中学校環境教育研究会、東京都小中学校環境教育研究会では、標記の大会を開催いたします。つきましては、全国各地の小中学校、教育関係者をはじめ、多くの皆様のご参加をいただき、環境教育及びESDのさらなる充実と発展を図るべく、ここにご案内申し上げます。

《研究主題》 持続可能な社会づくりのための環境教育の推進 環境教育によって育む学力と環境保全意識

【日時】 令和6年12月26日(木) 13時00分～16時45分

場所 エコギャラリー新宿 東京都新宿区西新宿2-11-4
対面開催 (後日期間限定録画配信予定)

【時程】13:00 13:30 13:40 14:40 14:50 15:00 16:30 16:45

受付	開会式	研究発表	講評	休憩	講演	閉会式
----	-----	------	----	----	----	-----

【講演】 「EVシフトはCO₂削減の救世主になれるのか？」

講師 Touson 自動車戦略研究所 代表 自動車・環境技術戦略アナリスト
愛知工業大学工学部客員教授 博士(工学)
藤村 俊夫 氏

<講師プロフィール>

1980年に岡山大学大学院工学研究科修士課程を修了後、トヨタ自動車工業(現トヨタ自動車)入社。本社技術部にて24年間、新エンジンの開発、エンジンのシステム部品設計に従事。2004年に基幹職1級(部長職)となり、将来エンジンの技術開発推進、パワートレイン戦略策定などを行う。

2011年に愛知工業大学に転出し、工学部機械学科教授として機械設計工学、熱力学、自動車工学概論などの講義を担当。2018年4月京都市へ転居と同時に同大学工学部客員教授となり、Touson 自動車戦略研究所を立ち上げ、自動車関連企業数社の顧問をはじめ、コンサルティング、執筆・講演活動などを行う。

自動車技術会 代議員/論文校閲委員、機械学会会員。2003年「ディーゼル PM、NOx 同時低減触媒システム DPNR」で日本機械学会技術賞受賞

著書に『EVシフトの危険な未来 2022年4月発刊』『カーボンニュートラルを実現する自動車・エネルギー産業のあるべき「経営・開発」2022年9月発刊』(共に日経BP)がある。



【参加費】 対面参加・録画配信(資料代込) 2,000円 ただし、全国会員は無料

【主催】 全国小中学校環境教育研究会 <<http://kankyokyoiku.jp/>>
東京都小中学校環境教育研究会 <<http://kankyokyoiku.jp/tokyo/>>

【後援】 文部科学省 環境省 東京都教育委員会 新宿区教育委員会 全国連合小学校長会
全日本中学校長会 東京都公立小学校長会 東京都中学校長会
日本教育公務員弘済会東京支部 日本ESD学会 日本環境教育学会 ESD活動支援センター
関東地方ESD活動支援センター (申請中)

大会事務局 世田谷区立城山小学校 校長 佐藤 弘典
TEL 03-3429-2062 FAX 03-3429-2049
E-mail kou031@setagaya.ed.jp